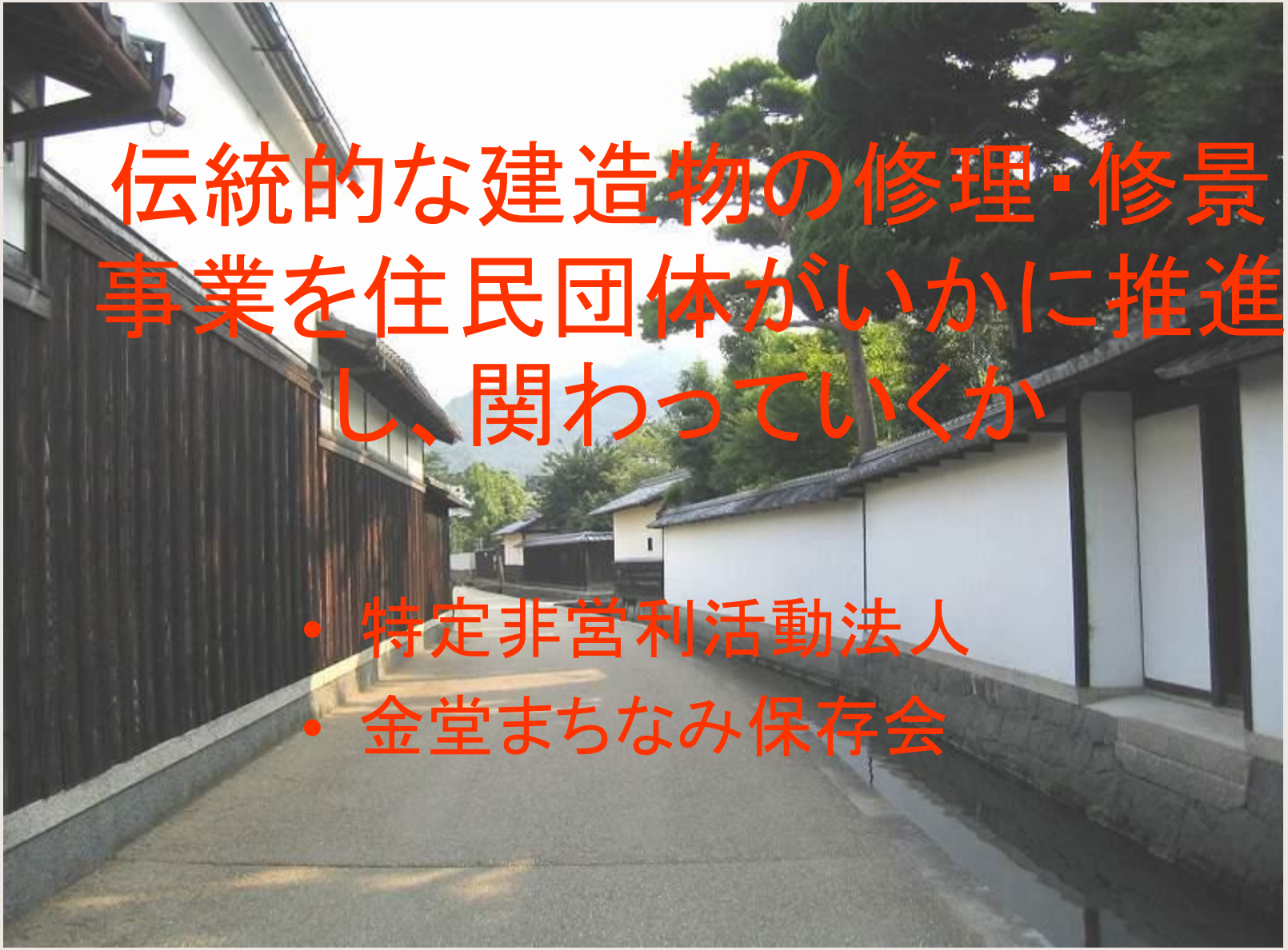


伝統的な建造物の修理・修景事業を住民団体がいかに推進し、関わっていくか

- 特定非営利活動法人
- 金堂まちなみ保存会

滋賀県東近江市

人口　117,399人
面積　388.58㎢

重要伝統的建造物群保存地区の概要

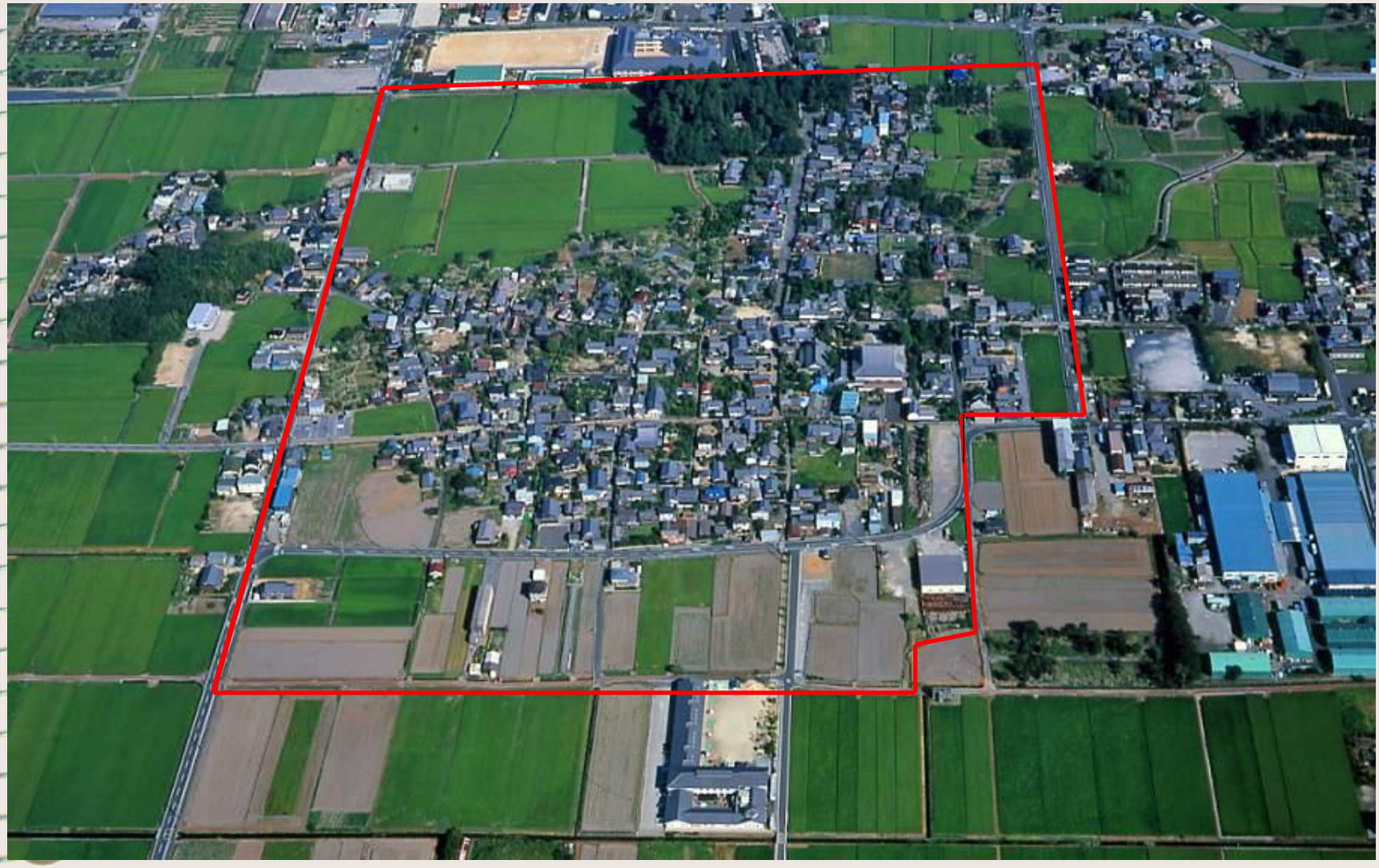
- 平成10年12月25日選定
- 東西670m、南北520m、面積32.2ha
- 伝統的建造物数300棟、環境物件９件

東近江市五個荘金堂重要伝統的建造物群保存地区の選定理由

- 古代条里制地割を基礎に、陣屋と社寺を中心に形成された湖東平野を代表する農村集落
- 近江商人が築いた意匠の優れた伝統的な建造物群となっており、周囲の水田景観を含めて、優れた歴史的景観を保存し、我が国で価値が高いとして

平成10年に選定

空から見た金堂伝建地区



金堂地区公開近江商人屋敷

外村繁邸

外村宇兵衛邸

中江富十郎邸（金堂まちなみ保存交流館）

中江準五郎邸

古代条里制地割を基礎とした農村集落

伝統的な農家住宅

葦葺き復元住宅

麦藁葺き屋根波鉄板覆い

金堂伝建地区の町並み/祭り馬場通り

金堂伝建地区の町並み/寺前・鯉通り

金堂地区の評価

- 平成3年　農林水産省「美しい日本の景観100選」
- 平成10年　重要伝統的建造物群保存地区
  東近江市五個荘金堂
- 平成12年　滋賀県観光連盟「まちなみを活かした観光振興に寄与」
- 平成17年　国土交通省「手作り郷土賞」 大賞を受賞
- 平成19年　古都保存財団「美しい日本の歴史的風土100選」
- 平成19年　農林水産省 「農村景観応援団派遣」
- 平成22年　滋賀県地域情報推進会議「滋賀Web大賞2010」
- 平成23年　滋賀県知事表彰「滋賀県の文化的観光振興に功績」

ロケ地としても活躍中

- ドラマ「愛と死をみつめて」（平成18年1月）
- 映画「俺は、君のためにこそ死ににいく」（平成18年4月）
- 映画「憑神」（平成18年4月）
- ドラマ「エライところに嫁いでしまった」（平成19年3月）
- 映画 「呉　清　源」　（中江邸がセット）
- ドラマ「最後の赤紙配達人」（平成21年7月）
- 映画「最後の忠臣蔵」
  （平成21年12月）
- 映画「**鬼龍院花子の生涯**」
  （平成22年2月）
- コマーシャル撮影多々
  （平成23年度）

2. NPO法人金堂まちなみ保存会設立の経緯

- 昭和62年　滋賀県景観形成事業で天保川の改修と錦鯉の放流
- 平成7年4月1日　金堂町並保存会発足
- 平成10年6月1日　金堂町並保存会青年部新設

（平成10年12月25日　伝建地区選定）

（平成17年2月、合併により東近江市へ）

- 平成19年2月19日、NPO法人格の認可が下りる。3月1日に法務局に登記、「特定非営利活動法人金堂まちなみ保存会」となる。
- 平成21年4月1日金堂まちなみ保存交流館運用開始
- 平成21年4月まちなみ相談業務（市から委託を受ける）
- 平成24年3月現在、正会員数143名・法人賛助会員15・賛助会員11名で活動中

3. NPO法人金堂まちなみ保存会の活動

まちなみ相談

総務委員会

事業運営委員会

普及啓発委員会

NPO法人金堂まちなみ保存会の活動

1，市から委託を受けた伝建事業に関わる相談業務
2，金堂まちなみ保存交流館の、生きがいの場、学習の場 、おもてなし場、として活用
3，次世代にまちなみと伝統文化を継承する活動として子供達に体験学習の実施
4，市が実施しているイベント「ぶらりまちかど美術館・博物館」等積極的な協力
5，道路河川の清掃並びに錦鯉の補充（愛鱗会滋賀県支部）と錦鯉の品評会共催で鯉の補充
6，先進地への視察交流活動・全国伝統的建造物群保存地区協議会住民研修会への参加
7，広報誌「金堂町並み保存会ニュース」の発行、ホームページによる広報活動（ブログ毎日更新）

1. 市から委託を受けた伝建事業に関わる相談業務

・伝建地区内建造物の修理・修景相談受付（21年4月～
・市文化財課と相談物件について打合せ

新築物件相談
現状変更相談
補助金申請相談
特定物件（空き家）対策
まちなみ相談員の学習

→

市文化財課と定例打合せ
（2回/月）

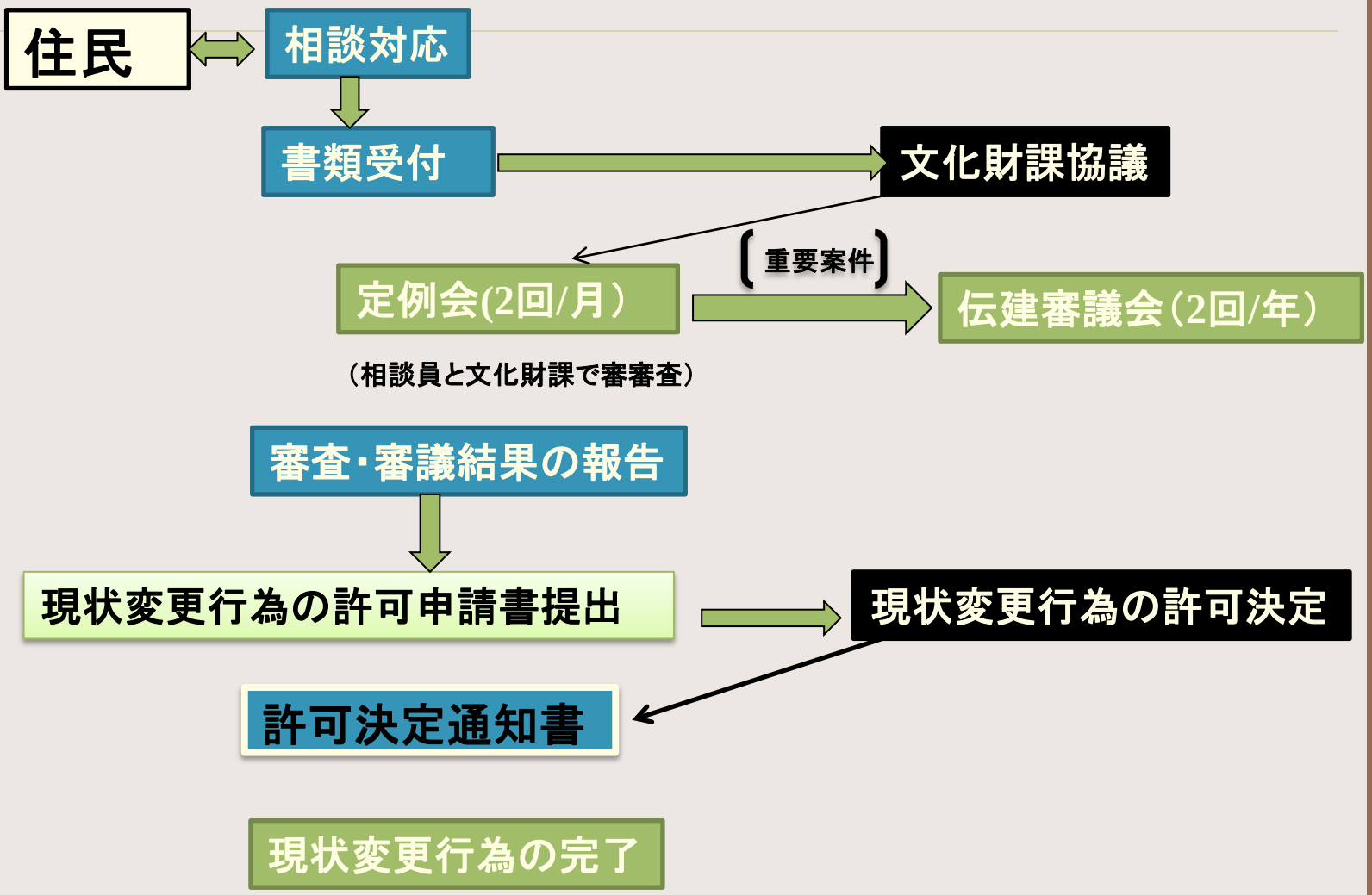
↕

建築指導課　助言

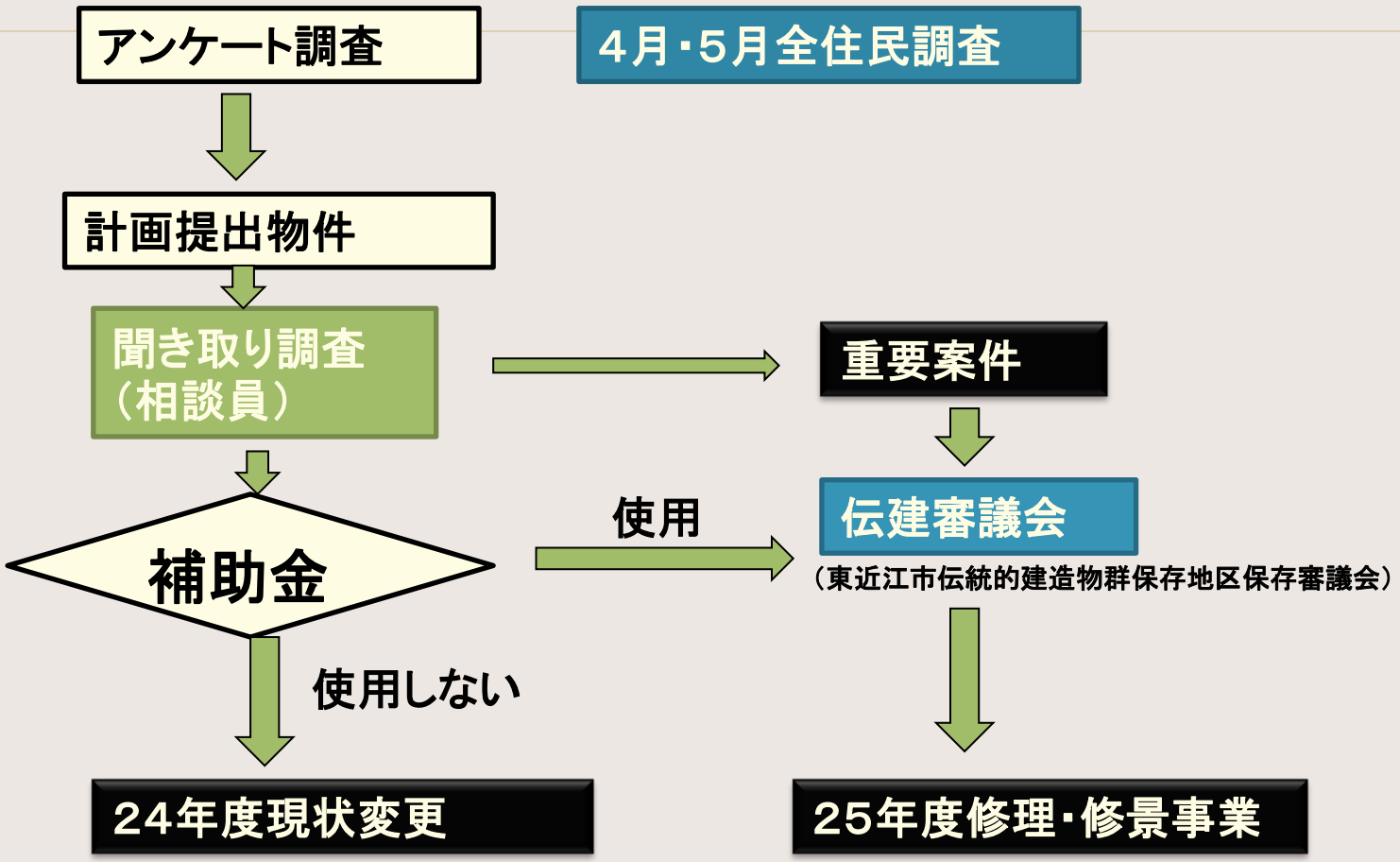
審査会で決定

草葺き農家住宅
大邸宅空き家
放棄住宅

現状変更行為にかかるまちなみ相談業務の流れ



修理・修景事業年度計画


アンケート調査
4月・5月全住民調査
計画提出物件
聞き取り調査
（相談員）
重要案件
補助金
使用
伝建審議会
（東近江市伝統的建造物群保存地区保存審議会）
使用しない
24年度現状変更
25年度修理・修景事業

相談会議メンバーと開催回数

相談会議メンバー

市文化財課
課長他担当3名

地元相談員
西村理事長他6名

開催時期：2回/月開催
場所：金堂まちなみ保存交流館

東近江市伝統的建造物群保存地区保存審議会メンバー

行政関係者
学識経験者
地元代表（相談員）

開催時期　2回/年開催

相談件数と実績

（現状変更件数にはアンケートで出た件数を含む）

	21年	22年	23年
相談件数	31	28	26
現状変更件数	21	31	31
施主要望通り	18	28	30
一部変更許可	1	2	1
大幅変更許可	2	1	0

相談員の活動で大きな成果の出た事例

1.藁葺き農家（空き家）を陶芸家に紹介

24年度補助金対象で修理

2. プレハブメーカの住宅を新築計画を在来工法に変更完成

24年度補助金対象で修理

若年者夫婦が親元空き地に新築→地元に復帰

南家住宅主屋修理事業

修理前住宅

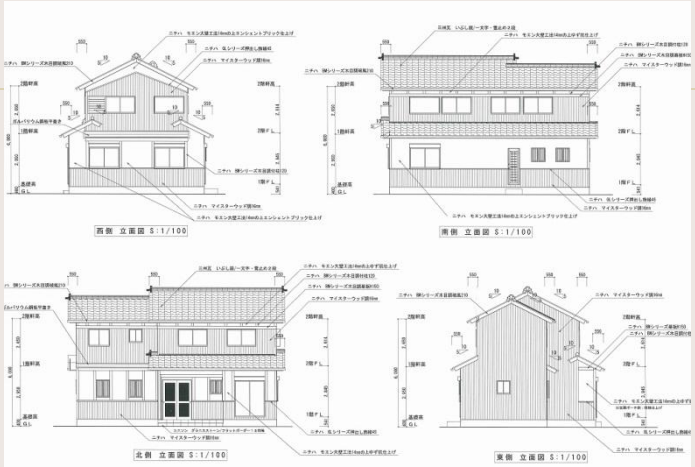
屋根の一部倒壊

屋根・耐力壁修理中

庇・壁修理完了

塚本裕之家新築修景事業

ハウスメーカ案住宅



提案パース図

在来工法で完成

漆喰壁で完成

相談業務の効果と課題

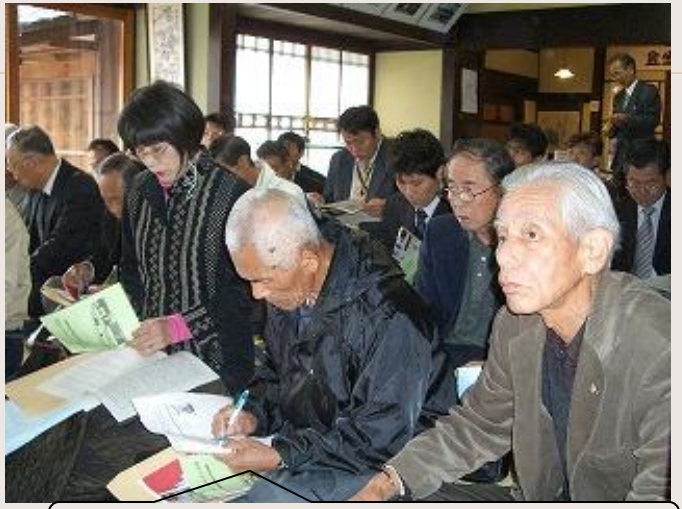
効果(相談員が住民）

１. 伝建事業について理解を得やすい
２. 住民が気軽に相談できる
３. 補助金の使用について理解が得られる
４. 無断修理・変更が減少

課題(相談員が住民）

１. 修理、修景基準と住民の要望の食い違いで板挟になる
２. 相談員の回答と市文化財担当の回答が異なることがある

2. 金堂まちなみ保存交流館の、生きがいの場、学習の場 、おもてなし場、として活用



福井嶺南地区の方が研修会で来訪

各地まちづくり会の方が
勉強に訪問（23年度増加）
鳥取　大山町　和歌山　湯浅
（(写真)鳥取　智頭町）

各趣味の会の勉強会
（写真）俳句の会の方がコーヒーを楽しむ

３，次世代にまちなみと伝統文化を継承する活動として子供達に体験学習の実施

平成18年　8月　金堂まち探検　Ⅰ

「金堂たんけん、はっけん、ほっとけん」 まちのお宝マップ作成

平成19年　8月　金堂まち探検　Ⅱ

「こんどもおもろい金堂まちたんけん」 まちのお宝かるた作成

平成20年　8月　金堂まち探検　Ⅲ

「やっぱりおもろい金堂まちたんけん」 お地蔵さん探検　絵手紙作成

平成21年12月　金堂まち探検Ⅳ

「心に響くまち探検～金堂のまちなみはいいなあ～」紙芝居作成

平成22年8月　金堂ふれあい夏祭り（子供～お年寄りの交流の場）

平成22年12月　金堂まち探検Ⅴ

「金堂の宝探検　弘誓寺・日本青年道場跡・五輪塔」 錦鯉の絵作成

平成23年8月　金堂まち探検　Ⅵ

「金堂も近江八幡も素晴しいまちなみ」 思い出を絵に描こう

熱心に探検する子供たち

５，道路河川の清掃並びに錦鯉の補充（愛鱗会滋賀県支部）と錦鯉の品評会共催で鯉の補充

５．１河川清掃

５．２堰改修

６，先進地への視察交流活動・全国伝統的建造物群保存地区協議会住民研修会への参加

６．１先進地研修

- 平成　８年から１回/年視察研修実施
- 現在までの訪問地　　１７　　地区

足助町

嵯峨鳥居本

６．２　全国伝建協議会総会に参加

- 全国伝統的建造物群保存地区協議会の総会・研修会に住民代表として参加

全伝建参加者の金堂町の視察

平成13年　近江八幡市八幡（商家町）
平成14年　塩尻市奈良井　（宿場町）
平成18年　川越市川越　（商家町）
平成19年　高岡市山町筋　（商家町）
平成21年　倉吉市打吹玉川　（商家町）
平成22年　弘前市仲町　（武家町）
平成23年　東近江市五個荘金堂　（農村集落）

住民プログラム
意見交換会

7. 広報活動

NPO法人
金堂まちなみ保存会
ニュース

第5号
平成19年8月1日発行
発行者：特定非営利活動法人
金堂まちなみ保存会
理事長　西村　實
普及啓発委員会

新しいお力をありがとう

特定非営利活動法人金堂まちなみ保存会が新年度に入り、早4ヶ月が経過いたしました。

当初の課題であった組織の再編と基盤の強化を図るため、過日みなさんに入会のお願いをしたところ、早々と多くのカメの輝かいご賛同のもと、ご加入をいただきました。

これもひとえに会員の皆様のご理解、ご支援と、心より感謝申し上げます。我々も、またいっそうの責務の重大さを痛切に感じ、責任の全うに努力する覚悟です。

お寄せいただきました大きなお力は、町並み保存から、未来を見すえたまちづくりに住人としていきます。今後は役員だけの会にとどめず、会員31人お1人に参画していただきたいと思います。力を出し合って地元に残れる金堂町の構築に一層のご助言、ご協業をよろしくお願いしまして、御礼の言葉とさせていただきます。

理事長　西村　實

第1回　通常総会報告

ある6月9日、NPO法人橋詰得病　最初の通常総会が金堂町自治会館で開催されました。

設立初年度であるH18年度は、設立日の平成19年3月18日から3月31日までの1ヶ月間で、広報誌の発行及び無償奉仕の事業が実施され、総額8万8千円の収支計算上に組定されました。

次に、平成19年の計画として、劇場の維持・広報紙の発行（年3回）、担中江一夫家の利活用、子ども達のまちなみ勉強会、その他全8項目にわたる事業も、総額100万円の収支予算の範囲内の実施について報告があり、この両案を問うたところ、双方とも満場一致承認されましたことをご報告いたします。

（事務局長　辻　勝次）

金堂まちなみ保存会の様子2のご紹介

昨年度は「ぶらりまちかど美術館・博物館」の展示「子どもの目から見た金堂のまちの宝物」にご協力いただき、ありがとうございました。

先日ご連絡したとおり、今年も「金堂まち探検ミニこんどもおもろい金堂もタンケンツール」を開催します。子どもさんの参加に協力をお願いします。

全体の運営・進行は神戸学園大学教授、NPO法人まちの緑化育み時代表理事にお願いしています。

日時：8月23日（木）
9時30分集合
集合場所：金堂会館前

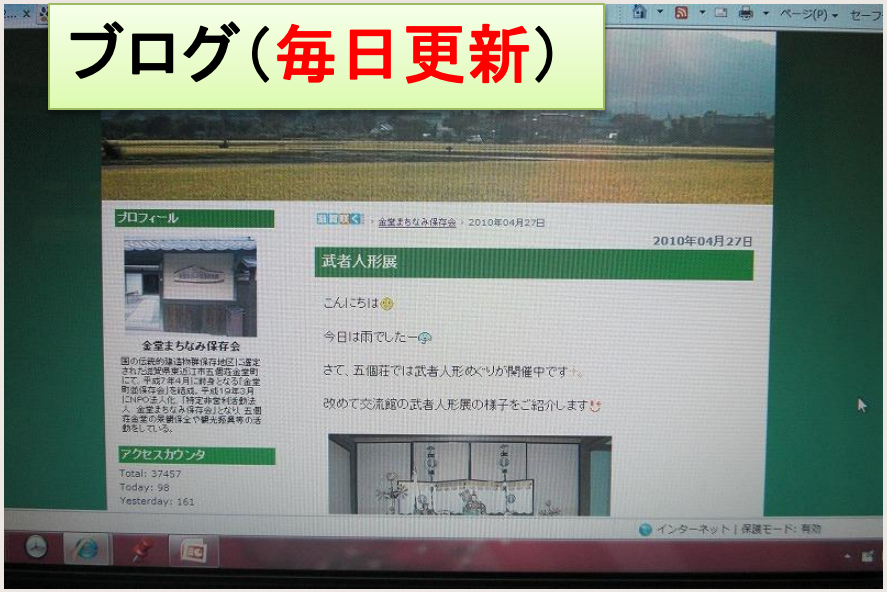
夜は、出次の感想を行います。何かお手伝いすることがあれば、西村實（☎43-1088）までお問い合わせ下さい。

広報誌の発行
3回/年発刊

ホームページ

http://members.com.ne.jp/kondo-machinami/index.html

ブログ（毎日更新）



http://kondomachinamihozonkai.shiga-saku.net/d2010-04-27.htm

伝建地区と防災

- 消火器各戸配布
- 2号消火栓取り付け
- 防災マップの作成
- 女性消防隊編成
- 1回/月　訓練と器具点検

女性消防隊の訓練

消火器の各戸配布・2号消火栓設置

150本設置

15ヵ所設置

4. 今後の保存会活動の課題

・選定13年が過ぎ、重伝建地区の保存と活用についての住民意識の向上

・若年者のふるさと離れと、空き家対策
魅力ある街づくりと愛郷心をもつ行事企画
空き家の有効利用と保存対策